

23. 先天性心奇形に合併した末梢性肺動脈狭窄に対する  
血管形成術前後の肺血流シンチ ..... 奥本 忠之他 …961
24.  $^{131}\text{I}$ -adosterol が集積した褐色細胞腫の一例 ..... 袴塚 崇他 …961
25.  $^{99\text{m}}\text{Tc}$ -MAG<sub>3</sub> plasma clearance (MPC) 法の精度向上の試み ..... 渡邊 奈美他 …962
26. パスツール処理後の移植骨の骨シンチグラムによる変化 ..... 江原 茂他 …962

## 一 般 演 題

### 1. パーキンソン病患者の脳血流 SPECT 画像と正常例との比較検討

中川 学 川島 隆太 後藤 了以  
木之村重男 福田 寛  
(東北大加齢研・機能画像)  
武田 篤 菊地 昭夫 糸山 泰人  
(東北大・神経内)

$^{99\text{m}}\text{Tc}$ -HMPAO を用いてパーキンソン病患者群の SPECT での脳血流パターンを age-match させた正常コントロール群と比較し、脳血流の低下を評価した。

20 例の薬物治療中パーキンソン病患者 (66.9±6.9 歳) を対象とし、正常コントロール群として健常老人 (65.6±9.1 歳) を用いた。平均 800 MBq の HM-PAO を急速静注約 10 分後より約 25 分間 SPECT 撮像を行った。

SPECT データを Statistical Parametric Mapping (SPM96) プログラムにより、解剖学的標準化を行い、平均画像を作成した。また、両群の画像を基に SPM96 を用いて群間比較を行い、有意に血流 (RI 取り込み) が低下する部位を描出した。

有意 ( $p < 0.001$ ) に血流 (RI 取り込み) の低下が認められた部位は、両側基底核 (特に右側の視床)、帯状回、右の前頭前野、シルビウス裂であった。

### 2. 無痙攣電撃療法によるうつ病脳 SPECT 所見の変化

川島 隆太 福田 寛  
(東北大加齢研・機能画像)  
粟田 主一 金野 倫子 佐藤 光源  
(東北大・精神)

高齢期の抗うつ薬抵抗性重症うつ病患者 8 名を対象

として、無痙攣電撃療法前後での局所脳血流量の変化を観察した。SPECT 撮像は HMPAO を用いて、治療前 (3 日間の抗うつ薬中止後)、治療 1 クール終了後 1 週間後、3 か月後の 3 回行った。画像処理は SPM96 により行った。無痙攣電撃療法直後では、前頭葉を中心とした局所脳血流量の改善が認められた。治療後 3 か月を経過すると前頭葉の血流改善所見ははっきりしなくなる傾向があった。これらの SPECT 所見の変化は臨床症状の変化と相関していた。

### 3. てんかん患者における脳血流 SPECT と MRI の重ね合わせの有用性

志賀 哲 森田 浩一 高野 晶寛  
塚本江利子 望月 孝史 鐘ヶ江香久子  
玉木 長良 (北大・核)

てんかん患者 14 例を対象として、発作間歇期の脳血流 SPECT と MRI との重ね合わせの有用性を検討した。SPECT は IMP を使用し、MRI は 1.5 T 装置を用いて T1WI を撮像した。重ね合わせの方法は、Babak らの Fully Automatic Multimodality Image technique を使用した。結果は、14 例中 9 例にて SPECT の集積低下部位の意味づけにおいて有用であった。重ね合わせによる新たな所見の発見はなかった。

結語：重ね合わせは SPECT の集積低下部位の意味づけにおいて大変有用である。